

学校だより

長崎市立香焼小学校【第25号：令和5年3月10日発行】文責：校長 黒岩敏博

「笑顔いっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい」
～気力・体力・学力の3つの力持ちになろう チーム香焼 やればできる伸びる～

㊟心と体を鍛える子 ㊟うんと努力し頑張る子 ㊟優しく助け合う子 ㊟行事や授業で力を発揮する子

文科省通知

「卒業式におけるマスクの取り扱いに関する基本的な考え方について」を受けて

長崎県教育委員会及び長崎市教育委員会からは、「文科省通知の基本的な方針を踏まえ、各地域や学校の実情に応じて対応するように。」との指示が出ています。そこで、「卒業式」と「3月までの学校教育活動」を本校では次のようにします。

【卒業式】（口囲みの部分は、文科省発出文書より抜粋）

□卒業生：式を通してマスクなしを基本とします。

「卒業式におけるマスクの取扱い等について」より

- 2 入退場
児童生徒の入退場は、マスクを外して差し支えありません。
- 4 卒業証書授与
卒業証書が授与される時は、児童生徒はマスクを外して差し支えありません。
- 6 国家・校歌等の斉唱、合唱等
国歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時や、複数の児童生徒による、いわゆる「呼びかけ」を実施する時は、マスクの着用など一定の感染症対策を講じた上で実施します。なお、「呼びかけ」の時に歌を歌う場合も同様です。

※ 本校の卒業生は17名で、呼びかけや歌の時に卒業生が向かい合うことはありません。また、在校生との距離も十分とれます。このような本校の実態から、「卒業生は、式を通してマスクなし。」を基本とします。

□卒業生以外：式を通してマスク着用を基本とします。

「卒業式におけるマスクの取扱い等について」より

- 7 留意事項
来賓や保護者等に対してはマスクの着用を求めるとともに、着席を基本とし、座席間に触れ合わない程度の距離を確保すること。

※ 在校生（5年生のみ）や教職員に関しては、文科省の文書の中に「式全体を通じてマスクを外すことを基本とする。」とはあるのですが、卒業生は「式全体を通してマスクを外すことを基本」としますので、本校では、感染症対策のために「卒業生以外は、式を通してマスク着用。」を基本とします。

□その他

「卒業式におけるマスクの取扱い等について」より

- 3 式辞等
壇上で式辞や祝辞等を述べる校長や来賓等も、周囲の者と十分な身体的距離が確保できることから、マスクを外して差し支えありません。
- 7 留意事項
基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、また、健康上の理由によりマスクを着用できない児童生徒もいることなどから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにすること。また、児童生徒の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう適切に指導を行うこと。

【3月までの学校教育活動】（口囲みの部分は、文科省発出文書より抜粋）

「卒業式におけるマスクの取り扱いに関する基本的な考え方について」より

学校におけるマスク着用の考え方の見直しについては、令和5年4月1日から適用することとされていますので、令和5年3月31日までの年度内における卒業式以外の学校教育活動においては、従来どおり、文部科学省が作成する「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」や関連する事務連絡等を踏まえつつ、メリハリのあるマスクの着用をお願いします。

※ 上記のような通知を受けて、マスク着用を含む感染症対策は、本校では、3月いっぱいはこれまで通りとします。